

建設生産の変革への挑戦
Challenge to make innovation in construction production

三浦 悟

Satoru Miura

鹿島建設株式会社技術研究所 プリンシパル・リサーチャー
Principal Researcher, Kajima Technical Research Institute

日時: 2018年12月6日(木) 14:55-16:40
会場: 東京大学工学部2号館2階223号講義室
授業科目: 工学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

概要:

イノベーションの社会実装促進の司令塔として2016年9月に設置された未来投資会議(議長・安倍首相)の最初の会合の議題は「建設業の未来投資と課題」であった。建設業の生産性向上をどのように図っていくかー労働集約型である建設現場を知識集約型の建設工場へと変貌させ、生産性、安全性の飛躍的な向上を目的として、過去に例がない建設機械の自動化を核とした自動化施工システムの開発を進めている。この技術は、これまで一品生産、野外生産等を特殊要因として問題を先送りしてきた建設生産の変革への第一歩となるか。

本講義では、建設生産分野における重要課題の解決への取り組みを紹介するとともに、従来のやり方を変えるために必要なことを考え、将来を展望する。



主催: 東京大学大学院工学系研究科「機械システム・イノベーション」プログラム(GMSI)
東京大学 社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム(GSDM)
東京大学 未来社会空間の創生 国際卓越大学院(WINGS iFS)
本件連絡先: 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授 横野 泰之
GMSIプログラム事務局 E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-7437